

みんな
よく
しゃべる

プレゼンテーションの技術3 20001023

実は全員知り合い
それでも15分後
くらいまで、心臓ドクドク、
手は震え、膝まで震えてた

逃げる

見知らぬ人と
話すときに
心臓が高くなり
顔が熱くなる

自分の弱点を正確に
見抜かれてびっくりした
今後は、これを克服
するように頑張りたい

“これを言う！”と
決めてから
プレゼンしないと
ぐちゃぐちゃに
なってしまうと
痛感した

プレゼンと会話の違いは聞き手との
言葉のキャッチボールの有無だと思う
小人数の演習ではキャッチボールが
成り立ってしまうので、もっと大人数を
前に演習したい。今日は人の目を見て
話せなかった。今日は逃げだった

プリントの図を
そのまま使って
図に注目させて
注意を引きつけて
説明した、という
やり方の人もいた

話し始めは緊張で声が
上ずってしまいましたが
徐々にその場に慣れてきて
言いたいことが言えた

少しずつ
レベルアップ
していきたい

今日は本当に辛かった。今日の話は
何かを学ぼうとする姿勢、体調でなかった
でも今日講義に出たという私の選択は
間違っていなかったと思う。なぜなら、
自分の力のなさ、自分がいかに
普段受身であったか痛感できたから

最後の発表だったのですが
エラク緊張していて、発表後の
評価を書くとき、シャーペンを
持つ手が震えてました。
定性評価を書くのは苦手です。
他の人からいろいろと書いて
もらっているのに、他の人へ
書けないことに心苦しさを
感じています。どんな点を
評価してあげればいいのか
でしょうか？何から話しはじめ、
何でしめるかが大切です。
着眼点が変われば内容
(印象)も変わってきていました

用意していたのにもかかわらず
しゃべり忘れました... (泣)
先生が隣にいらっしゃったので
すごく緊張しました

ちゃんとした下準備がないと
話の焦点が絞れなくて
話の道筋もつかみにくくなる
あとは冷静にゆっくり、照れずに

聞く相手のことも考えて
聞きやすいプレゼンを心がけ
なければならないと思う

苦痛

同じ図解を使っても
プレゼンは人それぞれに異なり
とても参考になりました
具体的な説明がどうも苦手なので
じょじょに克服していきたい

プレゼンテーションの技術3 20001023

今日の自分のプレゼンは失敗。
事前に準備しておけば、ちゃんと
プレゼンできるのでは、という
ことがわかったので良かった
毎回知り合い以外の人と組む
のは難しいことではないでしょうか
グループを作る時間でいつも
てこずるし、先生が決めてください

今回はコミュニケーションについて
プレゼンを行ったが、プレゼンの
内容についてよく理解してなかった
事前の準備(メモなど)を大まかに
しかやっていなかったなので
説明しながら考えてしまった

その人の経験から
プレゼンの例えるものが
違うものになっていて
参考になった

テーマが
難しく
考えが
まとまって
なかった

プレゼンの時はやはりとても
緊張して、顔が赤くなって手が
震えてしまった。しかも途中で
止まってしまったので
もっともっと下準備と
経験が必要だと思った

最初は「これをこの順番で話そう」と
考えていたのに、プレゼンしてみると
あれ、結局は何を言いたいんだろうと
なってしまった。人前に出た時、
頭の回転率が上がるようになりたい

5分じゃ話す内容をまとめられなかった
それに比べ、グループの皆さんは
内容がすごくよくまとまっていたので
驚いてしまいました。内容を考え、
まとめる技術を身につけたい。今日の
プレゼンでは前回は声が小さかったと
言われたことに気がついた。「自ら」の
評価を頂けたのですごく嬉しいです
ちょっと成長できた！？それと今日は
自分から、一緒にやりませんかと
人に声をかけられたのでちょっと満足

一つの題を出されるとやりやすかった
しかし、自分のプレゼンは、まだ説得力や
理解させる力などが弱いので強化したい。
評価表に声が小さいと書かれたのは意外

緊張しているのが相手に伝わっていた
3つの側面のスタートが私は創造だったのに
表現の人もしれば認識の人もした

声の出し方が難しいです
声が小さいことをいつも
指摘されるのですが

やはりメモは大事だと思った
自分の体験談をどのよう
にありませればいいのか
わからない。もっとペラペラ
話せるようになりたい

人と話したくない気分の方は
この授業はひどく辛いです

自己紹介だとばかり思っていた
ので、少し面食らってしまった

他の人は身近な例を
取り入れていたりして
とても参考になりました

前回よりは
度胸がついた
ような気がします

今日のお題は
少し難しかった
何を言って
いいのかわから
なくなりました

苦痛

早口で声が
小さくなって
しまっている

プレゼンテーションの技術3 20001023

今日初めて評価に「苦痛」をつけられた
先生に図解を与えられたけれど
自分で描いた図ではなかったの
あまり理解していないのがバレたらしい

プレゼンの技術の表面的なものではなく
内面的な授業だったと思う
普段何気に見ている先生方への
視点も少し変わりそうな気がする

人にテーマを与えられて
するプレゼンは難しかった
今日の得るものは大きかった

プレゼンをするとき
テンションがあがって
勢いでしてしまう

様々なものの見方が
あることを再確認しました
(今日は少し苦しかった)

頑張りたい

「コミュニケーションの三つの側面」は
自分が考えたものではないせいか
あまり話しがまとまらなかった

教室が窮屈で実演の時
動きにくかった
他の人が上達しているのを
見るとあせってしまう

具体例に話が行きすぎて
テーマの核心につけなかった
良いアドバイスを沢山もらった

仕事

グループでプレゼンをしてみて
他人の良い点ばかり目に入り
欠点を見つける余裕がないです
「こうすれば良かった」という
後悔が沢山出てきました
どうしても僕はしゃべっているうちに
顔が赤面してしまう
経験することで直るのですか？

人と組む時に誰にしようか
選んでしまうので
先生が機械的に
組む人を決めてほしい

5分間考える時間が
あったけど、なかなか
自分の言葉で
表現するのは難しい

言語野が
働かない

プレゼンは
おもしろい！
久恒先生の
真似から
入りましょう

ゆっくり話すぞ!!
(言いきる)

渡された図の説明というのは
初めてだったのでなかりとまどった
準備「三つの側面」は
とても重要であると思いました

完ぺきに逃げていた
最初から駄目だ」と思う
意識があればすべて駄目
駄目だ」思わないためには
1~10までまとめてから
完ぺきに準備してからで
ないと駄目だと思った
先生のメモを見ても改めて思う

自分から声をかけたりして
前より積極的な自分がいた
人の話がとても面白くて
その技を今度真似てみようと思った

初めて「自ら」と言われてビックリした
先生の言葉にとっても納得しました

プレゼンテーションの技術3 20001023

自分は話を簡単に
わかりやすく説明できる
というのがわかったが
例が一つくらいしか
思いつかない
しっかりとした考えを
持っている人がいて、
この人がもっとうまく
表現できるようにな
ったらすごくなると思
った。自分には
もう少し“考える”こと
が必要だと思った

自分の傾向というものが
わかってきました
後は癖を何とかしていこう

先生の“守→破→離”
非常におもしろい

ムリヤリ話を終わらせてしまった
本当に言いたい核心から遠ざかって
戻れなくなりました。でも 次は改善
しようと少し次が楽しみになった

自分が当り前のように
考えていたことが
違うことに驚いた。
“普通”ということが
とても曖昧なもの
のような気がした
今までの中で一番
充実していました

人前で
改まって話すとき
どうしても早口にな
ってしまうようだ
話す速度に
気をつけたい

題が難しかった

説明しづらかった
でも評価が意外に
良くて良かった

仕事

自ら

416を使うのはとても良いと思います
今日は普段考えていることなので“自ら”で
いけました。これからの講義も楽しみで
コミュニケーションに限らず
いろいろ当てはまるような気がします

今日は、しゃべってて
気持ち良かったです

話しの内容の流れを
考えていくのが課題です

今日は初めてのプレゼンだったので四苦八苦しました
一つ改善しなきゃいけないことは
“相手を見て相手が理解しているか”

教室の雰囲気も会を重ねるごとに
リラックスしていっているように思えた

みんな
すごかった

?

今日初めて授業に
出たため、初めての
プレゼンでした

理解→企画→伝達と順番づけたが
4人でプレゼンすると本当に3通り出て驚いた
結論としてコミュニケーションのためには
この3つの輪のつながりが重要だということ
どれか一つ抜けても、コミュニケーションは成り立たない